

EMIE

NO 336

Eiko Monthly Information EXCELSIOR



2017. 1. 1

製作 総合管理部・総務課
発行責任者 岡本 人三

1

月の行事予定

1	日	お正月休み
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	仕事始め・安全祈願祭 社長年頭訓話
6	金	経営会議・戦略会議 テクノ会議・外注会議
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	事業部別現在の課題&業務 改善計画推進会議・TM会
11	水	工場見学 (三浦工業技術者研修)
12	木	NSグループ会
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	事業部別現在の課題&業務 改善計画推進会議・TM会 体験実習(ボリテック 1/16~1/27)
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	栄光神社拜礼日 社長工巡回視察 青嵐会(本社)
21	土	
22	日	
23	月	事業部別現在の課題&業務 改善計画推進会議・TM会
24	火	
25	水	工場見学 (東工業高校)
26	木	
27	金	
28	土	若鷹会(テクノ)
29	日	
30	月	事業部別現在の課題&業務 改善計画推進会議・TM会 ゼロ災害の日・FP委員会
31	火	給与支給日 栄光塾(講師 社長)

今月の標語

交通安全月間

[出退勤余裕をもって安全運転、幸せな家庭づくり]



年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

第37期も半期を経過し、残すところ半年となりました。

40周年を見据えて、中期計画を必達せねばなりません。

昨年12月25日に、設計開発部の部屋が完成し、12名体制から、20名体制への用意が整いました。

今後は、今以上に「設計から完成品まで」「部品加工(多品種・少量、短納期への対応)」の協力が出来る会社に成長してまいります。

経営の基本理念である

1. 取引先への感謝
2. 地域社会への貢献
3. 社員の幸福

を実行して、世の中への貢献につながる「夢づくり」を完成させてまいります。

今後共に、温かいご声援をお願い申し上げて、年頭のご挨拶と致します。(代表取締役社長 中山 博之)



新年あけましておめでとうございます。

旧年は大変お世話になり、有難うございました。今年には更なる飛躍の年と考え、設計開発部の改装を行いました。将来20名体制で自社商品開発、またOEMに対するレベルアップを図ることで、皆様の期待に答えていける「強い会社作り」を目指し、社員一丸となって取組んで参ります。

本年もご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

(取締役部長 山崎 清一)



新年あけましておめでとうございます。

今年は、アメリカ大統領にトランプが就任し、世界がどのように変わるか、行き先不透明な状況ではありますが、当社は安全・品質・納期面でしっかりと地に足をつけた活動が求められます。

きっちりとルールを決めて、そのルールを守る活動を継続して行きましょう。環境理念、環境方針を守り、環境保全に配慮しながら、効率的な生産を目指し、利益の確保に努めてまいります。

今年が、皆様にとって良い年となります様に、祈念してご挨拶と致します。

(企画室 室長 坂上潤)

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様方には大変お世話になりました。各お取引先様に対し、至らなかった点も多々あったとは存じますが、年間を通じたご愛顧に対し、心よりお礼申し上げます。

今年は、組立と部品加工の売上率50:50への挑戦を掲げ、組立品の更なる受注拡大に向け、全力で取り組みますので、ご協力の程宜しくお願ひ致します。本年もなご一層の、ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

(取締役部長 首藤 毅)

新年あけましておめでとうございます。

昨年、旧展示室を大幅に改装し、新しい設計・開発部として新たに3名が加わり、12名体制での出発となりました。自社商品開発、完成品:部品=50:50さらに70:30に向けて20名体制に増強の予定です。

機械加工事業部では、作業環境整備、装備の充実、さらに作業員の技術力アップに努め、CAMソフトの導入などによる長時間自動運転を可能にし、付加価値の高い生産に向けて邁進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

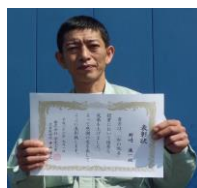
(顧問 設計開発・機械加工 筒井康賢)

[表彰状授与]

2件の優秀提案それぞれに、賞状と賞金が贈られます。

11月度の優秀者は下記の4名でした。おめでとうございます。

- * C・C 賞 (フェジ・チャレンジ賞) **** (本社) 上右 **** (第二) 上左
- * M・M 賞 (ミ・見つけました賞) **** (第二) 下右 **** (本社) 下左



EMIEの中に使われているEXCELSIOR(エクセルシオール)という言葉はラテン語でなおも高くと言う意味です。

※ この社内新聞は、3分以内で読み終えることが出来るように工夫して作っております。